

埼玉“いい川”づくり研修会 テーマ:多自然川づくりの技術と推進の方策

共同主催：埼玉河川環境団体連絡会・NPO 法人全国水環境交流会
 後援：埼玉県・埼玉建産連・国土交通省関東地方整備局(予定)



「多自然川づくり基本指針」を受け、「多自然川づくり研究会」(座長：島谷幸宏)は、川づくりの考え方、計画、施工に関する技術等を示したポイントブック(I~III)を作成してきました。これを普及するため、平成19年から毎年東京で公開型研修会が、平成25年からは全国で地域研修会が行われてきました。その一環として今回、埼玉での魅力ある川づくりを進めるため、本研修会を開催します。

埼玉では、県南部の低平地河川が、早くから都市化が進み、治水優先での改修が行われ、鋼矢板護岸、都市排水による汚れと、親しみの持ちにくい川になりました。この河川環境を改善する方策に向け、行政・業界・学校・市民が、それぞれの立場から、知恵と力、能力を発揮したいと考えます。

【日時・会場】 ◇日時：2015年1月29日(木)10:00~16:20 受付9:30~
 ◇会場：朝霞市産業文化センター3階ホール(朝霞市浜崎669-1)
 * 東武東上線朝霞台駅・JR武蔵野線北朝霞から徒歩5分

■募集人数・対象

- ・定員：150名(先着順) ※定員になり次第しめきります。
- ・対象：行政・設計・施工事業者の川づくり担当者、研究者、市民・住民、学生など、川づくりに関心のある方
- ・参加費：無料 *別途「多自然川づくりポイントブックⅢ」(2,500円)※申込時に事前販売

【主なプログラム案】*一部予定

- 9:30~ ・会場受付
- 10:00 ・開会 主旨説明 山道省三(NPO 法人全国水環境交流会)
- 10:05 ・講座1 「多自然川づくりの計画と技術 ~特に低平地の多自然川づくりについて~
 中村 圭吾(国土交通省 国土技術政策総合研究所 環境研究部河川研究室)
- 10:55 ・講座1「黒目川の多自然川づくり改修と魚類相の変化」 小林一己(新河岸川水系水環境連絡会)
 * 魚類調査14年間データより解説
- 11:25 <昼食・休憩>
- 12:35 ・報告1 「都市河川をアユの棲める川に・戸田市」 大石昌男(戸田の川を考える会)
 * 行政が、都市化された川に、魚を呼び戻す川づくりに挑戦。市民の改善提案を検討
- 13:05 ・報告2 「伝右川の河川環境の改善」 獨協大学
 * 大学が地域と一体となった河川浄化・多自然化を考える
- 13:35 ・報告3 「埼玉県の多自然川づくりについて」 熊谷 県土整備事務所 *又は、河川砂防課。*
- 13:55 <休憩>
- 14:10 ・全体討議 「埼玉での多自然川づくりの推進」 コーディネーター：山道 省三
- 16:15 ・閉会あいさつ 行政担当者

【お申込み】*メールかファクシミリで、下記内容を事務局までお申し込みください。

資料代：¥500-

お名前 ※複数名記入可	
ご所属 ※代表者のみ	
連絡先※代表者 (上記所属・自宅・その他)	〒 TEL FAX E-MAIL
*『多自然川づくりポイントブックⅢ』(多自然川づくり研究会編、2011)の事前申し込み 2,500円 × ()冊 合計	

【事務局】 NPO 法人全国水環境交流会 ファクシミリ 03-5772-1608 E-mail:mizukan@mizukan.or.jp

Tel:03-3408-2466 〒150-0001 渋谷区神宮前1-20-14 神宮村301

公益財団法人 河川財団による河川整備基金の
 助成を受けています。



Our Life, with River
河川整備基金